

OFA フットサル競技会 コロナ対策ガイドライン

Vol,1
(2020年6月30日 初版)



一般社団法人 大阪府サッカー協会
フットサル委員会

1. 本ガイドラインの位置づけ

本ガイドライン（以下、「フットサルガイドライン」）は、一般社団法人 大阪府サッカー協会（以下「OFA」）が発行した「OFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン（以下、「OFA ガイドライン」）」を前提とし、さらに別途トップリーグ推進機構に所属するアリーナスポーツ団体から共同で発信される「アリーナスポーツ向けガイドライン」を参考としたうえで、OFA フットサル競技会に特有の事項を補足・修正するためのものです。

したがって、OFA フットサル委員会が主催・主管するすべての事業は「OFA ガイドライン」に従うことを前提に、本フットサルガイドラインを参照のうえ、実施されることになります。

2. フットサル競技会・試合を開催するための前提要件

「OFA ガイドライン 別冊③ 競技会・試合運営ガイドライン」2pにも記載のとおり、新型コロナウイルスの感染が認められる状況下においてOFA フットサル委員会が主催・主管するフットサル競技会・試合を開催する際には、以下の条件が揃うことがポイントとなります。

- ① 大阪府等・競技会開催会場所在地の自治体の方針に従う。
- ② 参加チームが所在している都道府県が開催地を含めた都道府県間の移動を認めている。
- ③ 参加するチームの選手全員が試合に向けたコンディションが整っている。
- ④ フットサル競技会に関わる関係者、参加チームの選手・スタッフが日常において「新しい生活様式」に従って感染対策を実践している。
- ⑤ 競技会会場においてフットサル委員会・フットサル連盟が十分な感染防止対策を実行できる。

3. フットサル競技会・試合開催の判断基準

OFA フットサル委員会は、「【基本編】OFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」 OFA としての各活動レベルにおける事業・活動の実施の考え方（7p）に基づいて競技会・試合開催を検討・判断します。

競技会・試合開催が可能と判断した場合は、フットサル委員会からOFAに申請のうえ、最終的にOFAの感染症対策責任者が判断・決定します。

4. 開催申請・承認プロセス・開催延期・中止の判断

「【基本編】OFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」 6. 開催申請・・・（15p）を参照のこと。概要は以下となります。

- （1） 後述する事業準備を「関係者全員」が実施している前提で、開催申請書をOFA事務局に提出（申請期限：事業開催前月の10日までに、翌月分を対象とし申請）
- （2） OFA 感染対策委員会におけるOFA 感染対策推進メンバーで内容確認の上、感染対策責任

者の承認を得る

(3) 承認を得たのちの延期・中止の判断は、「OFA 感染対策責任者」が実施する

(参考) OFA 感染対策委員会

OFA 感染対策責任者：梶川 哲郎（専務理事）

OFA 感染対策推進メンバー：天野 大（スポーツ医学委員長）、星原 隆昭（常務理事）、杉本 雄二（常務理事）、大槻 良太（常務理事）、田内 康介（事務局長）、坂東 和浩（マーケティング部）

5. フットサル競技会開催時の感染防止策について

別紙チェックリストに基づき、競技会に関わる全ての関係者が、日常的に感染防止策に取り組むことが必要です。「【別冊③競技会試合運営】OFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」2p～の「サッカー競技会開催時の感染防止策について」を前提とし、以下の点を踏まえた感染防止策に取り組んでください。

なお、これらの感染防止策を実施しても感染リスクをゼロにすることはできません。各チームはその点を理解した上で、競技会に参加してください。

また、各諸室の窓、ドアの開放、運営関係者及びチーム関係者全員にマスク着用を義務化することにより、熱中症を発症するリスクが高まります。マスク着用のタイミングにも注意の上、こまめな水分補給を心掛けてください。

(1) 事前の準備

(委員会・連盟)

- ① 感染防止のために選手・スタッフが遵守すべき事項を明確にし、事前に各チームに伝達する
- ② 各施設の方針・ルール等を事前に確認し各チームに事前に伝達する
- ③ 会場において必要な感染防止対策に向けた準備を行い、必要に応じて各チームに事前に伝達する
- ④ 委員会・連盟における感染対策責任者を明確化し、競技会ごとの参加チームにおける感染対策責任者と連携可能なシステムを構築する
- ⑤ 感染防止に必要な物品・備品を購入し準備する
- ⑥ 競技会ごとの代表者会議は原則としてオンラインで行う
- ⑦ 当該競技会が「無観客試合」「リモートマッチ」である」あるいは「観客が観戦可能である」いずれであるかを HP/SNS 等で一般に周知する。「観客が観戦可能である」場合は、観客にも感染防止対策が求められることや、具体的な対策について一般に周知する。

(選手・チーム関係者)

- ① 各チームにおける感染対策責任者を明確化する
- ② OFA から求められる感染防止策の遵守に関する承諾書または宣誓書を提出する
- ③ 各チームにおける感染対策責任者は、選手・チーム関係者における競技会当日の2週間前から所定の「健康チェックシート」を記録し、それを管理する（各参加者が日常的に

記録する環境をチームとして構築することが望ましい)

- ④ 健康チェックシートの提出が求められることを選手・チーム関係者に事前に周知する
- ⑤ 感染拡大状況の変化によって、競技会・試合を中止・延期とする可能性があることを理解し、OFAの決定に従うことに誓約する旨の書面を提出する
- ⑥ 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる
 - 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(審判員・役員・その他関係者等)

- ① 競技会当日の2週間前から所定の「健康チェックシート」を記録する(日常的に記録する環境を構築することが望ましい)
- ② 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる
 - 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【健康チェックシートについて】

競技会・試合には「健康状態が良好な方」のみが参加すること、それ自体が感染防止策となり、フットサル競技会・試合を守ることとなります。そのため競技フットサルに関わる皆様が日常的に健康状態を把握し、健康チェックシートに記録頂くことが非常に重要です。

【項目】※別紙シートあり

- ① 氏名、生年月日、住所、連絡先(電話番号、Emailアドレス)
※各感染対策責任者は、個人情報の取扱いに十分注意する
- ② イベント1週間前から当日までの体温
- ③ 競技会前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱
 - 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - 臭覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 試合当日の準備・試合参加に係る基本的事項

(委員会・連盟)

- ① OFAにおける感染防止策および会場における感染防止方針・ルールを理解した会場責任

者を派遣する

- ② 感染防止方針・ルールに則った会場（設備）を設営できるよう準備し、運営役員に指示する
- ③ 試合当日の施設担当者との打ち合わせを行う

（選手・チーム関係者）

- ① 参加者全員がマスクを持参し、ピッチで活動する場合を除き常に着用する
- ② 各チームの代表者または感染対策責任者は、参加者全員の健康チェックリストをとりまとめて提出する。健康チェックリストの提出ができない者は速やかに会場から離れる。
- ③ 競技会に参加する上でフットサル委員会・連盟・および会場（自治体）が示す注意事項を遵守してもらう
- ④ イベント中に誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど、他人との接触状況を記憶しておく。（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立ちます）
- ⑤ チーム関係者以外の者（家族・知人等）を会場に呼ばない（無観客試合「リモートマッチ」の場合）
- ⑥ ピッチで活動する場合を除き、可能な限り人との距離を確保する
- ⑦ 各チームで消毒液を準備し、持参する
- ⑧ 試合会場に入る前又は入ったのち直ちに、手洗い・うがいを実施する

（審判員・役員・その他関係者等）

- ① ピッチで活動する場合を除き常にマスクを着用する
- ② 参加者全員の健康チェックリストを作成し提出する。健康チェックリストの提出ができない者は速やかに会場から離れる。
- ③ 競技会に参加する上でフットサル委員会・連盟・および会場（自治体）が示す注意事項を遵守してもらう
- ④ イベント中に誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど、他人との接触状況を記憶しておく。（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立ちます）
- ⑤ ピッチで活動する場合を除き、可能な限り人との距離を確保する
- ⑥ 知人等を会場に呼ばない（無観客試合「リモートマッチ」の場合）
- ⑦ 試合会場に入る前又は入ったのち直ちに、手洗い・うがいを実施する

（3）試合中における感染防止策

（委員会・連盟）

- ① 試合前後に担架・審判員席・タイマー・ファウルカウンター・記録員席を消毒するために必要な備品を準備する
- ② 試合前後にボールパーソン席・モップ（持ち手部分）を消毒するために必要な備品を準備する

（選手・チーム関係者）

- ① 試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない

- ② 両チームベンチへの挨拶を実施しない
- ③ 円陣はしない
- ④ 倒れた選手に手を貸さない（けが人搬出の場合は例外）
- ⑤ 得点時にハイタッチ、抱擁を行わない
- ⑥ ボトルを共有しない
- ⑦ タオルを共有しない
- ⑧ ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
- ⑨ ベンチでは可能な限りマスクを着用し、会話を控える
- ⑩ 交代の手続きにおいて、ビブスは手渡ししない
- ⑪ 交代要員が着用するビブスを各自特定する（登録メンバー全員のビブスが必要）
- ⑫ 各個人が着席するベンチを特定する
- ⑬ 前後半でベンチの入れ替えは行わない
- ⑭ 試合終了後にベンチを消毒する
- ⑮ 試合終了後は速やかにピッチから退出する

（審判員・役員・その他関係者等）

- ① ピッチで活動する場合を除き常にマスクを着用する
- ② ボールパーソン・担架要員・記録員・副審は原則としてマスクおよび手袋を着用する
- ③ 審判員は試合前にアルコール・界面活性剤等で笛を消毒する
- ④ 審判員は試合終了時に審判員席・タイマー・ファウルカウンターを消毒する
- ⑤ 記録員は試合終了時に記録員席と共用備品を消毒する
- ⑥ 試合終了後は速やかにピッチから退出する

（４）撤収作業における感染防止策

（委員会・連盟）

- ① 運営備品の消毒に必要な備品を準備する
- ② ごみの処理に必要な備品を準備する

（選手・チーム関係者・役員）

- ① 運営備品の消毒に協力する
- ② マスク・手袋を着用のうえ、ごみの処理に協力する。

（５）事後対応

（委員会・連盟）

- ① 感染対策責任者は、競技会終了後３日以内に各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い選手・スタッフがいないか確認する
- ② 感染対策責任者は、選手・チーム関係者・役員から、競技会終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した旨連絡を受けた場合は、フットサル委員長および OFA にその旨報告する

（選手・チーム関係者）

- ① 健康管理表を、保存期間（少なくとも1ヶ月）を明記した上で保存しておく
- ② 競技会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、競技会の感染対策責任者に連絡する

（審判員・役員・その他関係者等）

- ③ 健康管理表を、保存期間（少なくとも1ヶ月）を明記した上で保存しておく
- ④ 競技会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、競技会の感染対策責任者に連絡する

健康チェックシート

本健康チェックシートは、大阪府サッカー協会（以下OFA）が開催する各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報について、OFAは、厳正なる管理のもとに保管し、チーム関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。

<基本情報>

チーム名		代表者 連絡先	
フリガナ		生年月日	西暦 年 月 日
氏名		電話番号	
		Eメール アドレス	
住所	〒		

<大会当日までの体温>

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温
/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃
/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃
/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃
/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃	/ ()	℃

<大会前2週間における健康状態> ※該当するものに「✓」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳（せき）、のどの痛みなどの 風邪症状がない	
③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④ 臭覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
⑨ その他、気になること（以下に自由記述）	

（大会参加者が未成年の場合）保護者 確認欄

保護者 氏名

電話番号

Eメールアドレス

確認日

西暦

年

月

日